



川崎市からのお知らせだよ！
小型家電以外にも回収しているから、
それぞれの回収場所には是非出してね！

拠点回収場所一覧

	小型家電	布類	イヤホン・イヤリング	牛乳パック
川崎市役所第3庁舎	○(携帯・スマホのみ)			
川崎区役所	○		○	
大師支所	○		○	○
田島支所	○		○	○
川崎区				
南部生活環境事業所	○	○		○
川崎生活環境事業所	○	○		○
教育文化会館			○	
大師分館			○	
田島分館			○	
ヨネッティー堤根	○	○		
かわさきエコ暮らし未来館	○	○		
幸区				
幸区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
日吉出張所	○		○	
中原区				
中原区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
中原生活環境事業所	○	○		○
中原市民館			○	
国際交流センター	○			
高津区				
高津区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
橋出張所	○		○	
CCかわさき交流センター(高津市民館内)	○		○	
橋リサイクルコミュニティセンター	○	○(古着のみ)		○
宮前区				
宮前区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
向丘出張所	○		○	
宮前生活環境事業所	○	○		○
多摩区				
多摩区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
生田出張所	○		○	
多摩生活環境事業所	○	○		○
麻生区				
麻生区役所	○	○(ごみ相談窓口※)	○	○
ヨネッティー王禅寺	○	○		○
王禅寺エコ暮らし環境館	○	○		○

利用の御案内

- 生活環境事業所の受付時間は午前9時30分～11時30分・午後1時30分～3時30分(日曜・1月1日～1月3日を除く)です。
- その他の施設は、開庁(開館)日・開庁時間に準じます。事前に各施設ホームページ等で休館日を確認してください。
- 牛乳パックは、スーパー等の店頭回収も御利用ください。

※ごみ相談窓口ってなに？

環境局の職員が次の場所に出張し、ごみの出し方等について相談を受け付けています。

幸区役所：毎月第2・第4土曜日

中原・高津・宮前・多摩・麻生区役所：毎月第4土曜日

開設時間：午前9時～11時(幸区役所は12時まで)



ごみゼロカフェNews

平成29年度第2号

平成29年度第2回ごみゼロカフェ

工場見学で考える小型家電リサイクル

「小型家電リサイクル工場 “(株)リーテム”」

「資源化処理施設 “浮島処理センター”」

ワークショップ：かわさきエコ暮らし未来館

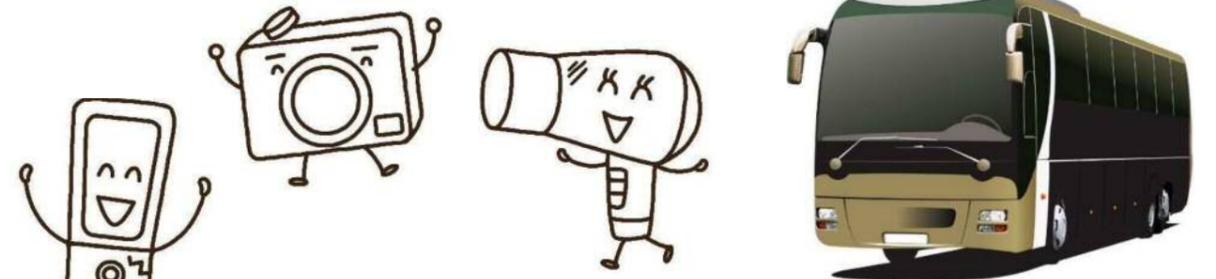


開催日時 平成29年11月21日(火) 10時～16時
参加者 32名

ごみ減量についてみんなで考えてみました！

平成28年度から始めた「ごみゼロカフェ」も今回で通算5回目となり、初めて貸切バスで小型家電リサイクルに関する工場等を回りながら、ごみの減量化・資源化を考えてみました。

真摯にごみのリサイクルに向き合う企業の方のお話や、実際のごみ処理の現場を目で見ることにより、「聞くと見るでは大違い！」とインパクトを強く受け、ワークショップで、「小型家電リサイクルを促進していくためにどのような取組が必要か」「自分達に何が出来るか」いろいろな意見やアイデアを出し合いました。



今回は、小型家電リサイクル工場と浮島処理センターを見学して、みんなでごみを減らすために何が出来るか考えてみたんだ！



<「ごみゼロカフェ」とは・・・>

ごみの減量化・資源化に係る市民参加を推進するため、さまざまな年代の市民や事業者など多様な主体がごみ減量について意見交換する場です。カフェのようにお茶を飲んでくつろぎながら小グループで意見交換をし、アイデアを出していきます。開催結果は「ごみゼロカフェNews」にまとめて広報するとともに、市のごみ減量施策に反映していきます。

■ お問い合わせ 川崎市環境局生活環境部減量推進課 E-mail: 30genryo@city.kawasaki.jp
TEL: 044-200-2605 FAX: 044-200-3923
ごみゼロカフェに対する意見をお寄せください！お待ちしております！ 発行：ごみゼロカフェ運営委員会 平成30年1月



聞くと見るは大違い！
環境のためにがんばってくれている人がいるんだね！

工場見学

実際にごみ処理の現場を見てきたよ！

(株)リーテム 東京工場 小型家電 リサイクル工場見学

【東京都大田区城南島：東京スーパーエコタウン※内】
※国の都市再生プロジェクトの一環として、日本に26箇所あるスーパーエコタウンのうちの1箇所。

東京スーパーエコタウンでは、環境に優しい資源を扱っている選ばれた企業（金属・食品・建築資材・コンクリート・衣料系・発電等、職種は様々）10社で協力して、東京の大量の廃棄物を短時間で資源化しています。

廃棄物処理は、ネバーエンディングストーリーです！



東京工場では握りこぶし程度、水戸工場では、米粒程度まで破碎可能



2020年東京オリンピックに向けて
“日本は世界一の都市鉱山！”
皆さんのご家庭に眠っている使わなくなった携帯電話をはじめ小型家電を集めてメダルをつくりましょう！



工場は、白を基調、夜は、照明を工夫してショーを実施。廃棄物処理施設とは思えない美しい外観

産業廃棄物の混合処理能力は1日24時間で864 t
(10 tトラック約100台分)



浮島 処理センター 資源化処理施設見学

【ごみ処理施設、粗大ごみ処理施設、特殊焼却施設を
集合させた総合施設※】

※環境学習施設「かわさきエコ暮らし未来館」を併設
◎大型の分散処理コンピュータシステムを採用し、ごみ収集車の計量から、焼却炉、公害防止設備、灰の搬出まで可能な限り操作を自動化
◎建築物は色彩・形状に配慮し豊富に植栽を取り入れ緑あふれる処理センター
◎ごみを焼却するときに発生する熱を洗濯工場や空調に使用するほか、蒸気タービンによる発電でセンター内の電力をまかない、余剰電力は電力会社に送っています

分別作業場

ごみピット



・手作業で分別作業を目で見て、改めて家庭での分別の必要性を感じました。



見学した施設のことを振り返りながら、みんなで考えてみたよ！

ワークショップ

小型家電リサイクルの推進を考えよう！

かわさき
エコ暮らし未来館



“百聞は一見にしかず”だね！！
これからも多様なテーマで多様な方を対象にいろいろな形で「ごみゼロカフェ」を開催していきます。
皆さんの参加をおまちしています！

意見交換



「小型家電リサイクルを促進していくために
どのような取組が必要か」

「データ、特にスマホの個人情報の消去の仕組みが必要」

- ・回収するときにデータ移行のサービスを付ける

「回収の設置場所をどのように考えていこうか」

- ・プリンターのカートリッジのように、コンビニや家電の小売店に置いてあると良い

「PR、広報をどうしていこうか」

- ・「携帯何個で金メダル！」等、具体的にメダルプロジェクトを中心に広報
- ・デポジット制などのインセンティブにより、意欲の向上を図る

発表



ごみを減らすために、こんなことができたらいい！
「自分自身に何が出来る？」

「自宅に眠っている資源の掘り起こしをする」

「買わない」「修理にだす」という文化を復活させる

「意識の向上のため、個人目標をもって減らしたい」

その他

「見ると見ないので全然違う。見ればわかるし見れば変わる」

「若い人をターゲットに見てもらい、彼らにもわかってもらいたい」

- ・小型家電リサイクルは、スマホやアイパッドなど若い人はたくさん持っているし買替も早い

「皆で協力して、ごみの減量化“川崎がNO.1を目指したい！”

<昨年度のごみゼロカフェを受けて>

昨年度のごみゼロカフェの「施設見学があるといい」という意見を受け、今回はリサイクル工場の見学ツアーになりました。